

目 次

第Ⅰ部 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の内容	3
3 調査の設計	3
4 回収結果	3
5 集計・分析にあたって	3
6 有効回答数の基本属性	4
7 回答者のプロフィール	5
8 標本抽出方法	7
第Ⅱ部 調査結果の詳細	11
第1章 「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」について	13
「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」の 各戦略についての総合的評価	13
(1) 産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略（戦略1）について	15
県内における産業・エネルギー分野の振興に関すること について取組項目毎の評価	16
ア 企業の経営基盤の強化と地域産業の振興への取組	16
イ 秋田を牽引する企業の育成と新たな事業展開への取組	17
ウ 新エネルギー・環境・リサイクル産業の拠点化への取組	18
エ 海外取引の拡大と産業拠点の形成への取組	19
オ 秋田の産業を支える人材育成への取組	20
(2) 国内外に打って出る攻めの農林水産戦略（戦略2）について	21
県内における農林水産業の振興に関すること について取組項目毎の評価	22
ア “オール秋田”で取り組むブランド農業の拡大への取組	22
イ 秋田米を中心とした水田フル活用の推進	23
ウ 付加価値と雇用を生み出す6次産業化の推進	24
エ 地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成	25
オ 全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進	26
カ 水産物のブランド確立と新たな水産ビジネスの展開	27
(3) 未来の交流を創り、支える観光・交通戦略（戦略3）について	28
県内における観光・交通に関すること について取組項目毎の評価	29
ア 継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進	29

イ	秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大への取組	30
ウ	秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出	31
エ	「スポーツ立県あきた」の推進	32
オ	県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進	33
カ	交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保	34
(4)	元気な長寿社会を実現する健康・医療・福祉戦略	
	(戦略4) について	35
	県内における健康・医療・福祉に関すること	
	について取組項目毎の評価	36
ア	元気で長生きできる健康づくりの推進	36
イ	いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化	37
ウ	高齢者や障害者等を地域で支える体制づくり	38
エ	民・学・官一体となった総合的な自殺予防対策への取組	39
(5)	未来を担う教育・人づくり戦略(戦略5)について	40
	県内の教育・人材育成に関することについて取組項目毎の評価	41
ア	自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成	41
イ	確かな学力の定着と独創性や表現力の育成	42
ウ	豊かな心と健やかな体の育成	43
エ	良好で魅力ある学びの場づくり	44
オ	生涯学習環境と芸術・文化に親しむ機会づくり	45
カ	高等教育の充実と地域貢献の促進	46
キ	グローバル社会で活躍できる人材の育成	47
(6)	人口減少社会における地域力創造戦略(戦略6)について	48
	人口減少社会における地域力創造戦略(戦略6)	
	について取組項目毎の評価	49
ア	秋田への定着、移住・定住の拡大への取組	49
イ	官民一体となった少子化対策の推進	50
ウ	次の親世代に対する支援の充実強化	51
エ	子どもを産み・育てる環境の充実強化	52
オ	地域の人材や資源を生かした地域力の向上	53
カ	人口減少社会を踏まえた地域の活性化への取組	54
キ	「協働」の多様な担い手の確保と活動の促進	55
ク	県と市町村の協働の推進	56
第2章	県政の重要課題について	57
1	重要課題として県に力を入れて欲しいこと	57
第3章	県の特定課題について	62
1	県の広報活動について	62
(1)	県が発信する情報の取得方法	62
(2)	広報活動の現状評価	64
2	県の記念日について	65

(1) 県の記念日の認知度	6 5
3 家庭での防災活動について	6 6
(1) 家庭での災害時の備蓄状況	6 6
(2) 災害に備えた防災活動	6 6
4 読書活動について	6 8
(1) 読書への興味	6 8
(2) 読書時間確保の有無	7 0
(3) 読んでいる本の種類	7 2
(4) 読書時間が確保できない理由	7 4
5 県の行財政改革の取組について	7 6
(1) 県の行財政改革の取組状況について取組項目毎の評価	7 6
① 県民や市町村との協働・連携	7 6
② 行政の質と効率の向上	7 7
③ 健全な財政運営	7 8
6 社会活動・地域活動について	7 9
(1) 「社会活動・地域活動」への関心度	7 9
(2) 「社会活動・地域活動」への取組の有無	8 0
(3) 「社会活動・地域活動」への取組の頻度	8 1
(4) 「社会活動・地域活動」へ取り組んでいない理由	8 2
(5) 地域社会づくりについて県の取組に対する評価	8 3
7 地域社会の住みやすさについて	8 4
(1) 居住地域の住みやすさ	8 4
8 雪対策について	8 6
(1) 昨年度の雪下ろし頻度	8 6
(2) 雪下ろしの作業者	8 6
(3) 雪下ろしの経費	8 7
(4) 除雪で困ったことの有無	8 7
(5) 困ったことの内容	8 7
9 循環型社会の形成について	8 8
(1) ごみ問題に対する意識	8 8
(2) 暮らしの中での取組	8 9
(3) 県の取組への期待	8 9
10 地球温暖化対策について	9 0
(1) 優先させるべき対策	9 0
(2) 地球温暖化防止への取組	9 1
(3) 窓と窓ガラスの種類	9 1
(4) 断熱材の使用有無	9 2
(5) テレビの購入時期	9 2
(6) 冷蔵庫の購入時期	9 2
(7) エアコンの購入時期	9 3

(8) 給湯器の種類	93
(9) マイカーの購入時期	93
(10) 県の取組への期待	94
11 海岸漂着ごみ対策について	95
(1) 漂着ごみに対する問題認識の有無	95
(2) 県の取組について	96
12 男女共同参画について	97
(1) 「男は仕事、女は家庭」の考え方	97
13 高齢者福祉サービスについて	98
(1) 高齢者福祉サービスの充実度の現状評価	98
14 子育て環境づくりについて	99
(1) 子どもを産み育てやすい環境の現状評価	99
(2) 県の少子化対策への経済的支援について	100
15 認知症について	101
(1) 認知症に関する認知度	101
(2) 認知症施策の重点	102
16 居住地の集約について	103
(1) 居住地の集約	103
(2) 集約化に伴う住み替え	104
(3) 生活環境として重視するもの	105
第4章 県政への自由意見	106
1 自由意見の項目別件数	106
2 自由意見	107
第Ⅲ部 統計表	127
付属資料：調査票とプランの概要	221